（◯◯◯◯につきまして）

◯◯先生

　いつも息子［娘］の◯◯が大変お世話になっており、誠にありがとうございます［大変感謝いたしております］。先生に（おかれまして）は毎日お忙しくお過ごしのことと存じます。

　（さて、）このたび◯◯◯◯について先生にご相談いたしたく［お願いしたいことがございまして］、お手紙を差し上げました［お手紙を差し上げた次第です・お手紙を差し上げたのは、◯◯◯◯のことでございます］。【←このように結論から入る方法は読みやすい】

　実は［ご承知のように］、…【←この箇所でお願い・相談する背景等となる具体的な事情を記載します】

　つきましては、どうか…していただきたいと存じます［…していただけないでしょうか］。【←この箇所でお願いする内容を端的に記載します】

　ご多忙のところ誠に恐縮でございますが、どうぞ［何とぞ］よろしくお願い申し上げます。

　　令和◯◯年◯◯月◯◯日

◯◯◯◯